

こんにちは、SSH推進委員会です。SSH推進委員会は富田林中学校・高等学校のSSHの取組みを企画・実行する委員会です。第3号となる今回は、7月16日（日）に実施した「大阪大谷大学調剤体験」・7月14日（金）に実施した「サイエンスツアーin愛知 事前学習発表会」についてです。

☆「大阪大谷大学 調剤体験」を実施しました！！

7月16日（日）9：00から大阪大谷大学薬学棟にて、調剤体験が実施されました。この調剤体験の募集人数は、中学・高校合わせて35名でしたが、なんと87名の応募がありました。この人数だけ見ても富田林中高の意識の高さがうかがえますね。そこで、抽選会を実施し、参加する35名が決まりました！（落選したみなさん、ぜひ来年度も応募してくださいね。）当日は抽選で選ばれた35名の中学生・高校生が大阪大谷大学薬学部を訪問し、3つのグループに分かれてローテーションでそれぞれの体験をしました。

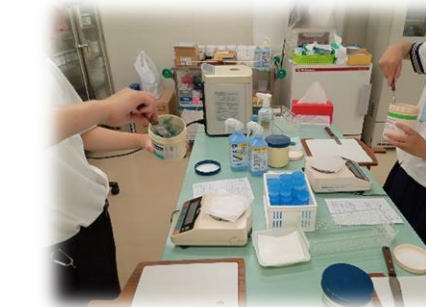
①薬学部研究棟見学ツアー

見学ツアーでは、研究室や模擬薬局、最先端の実験機器の見学と説明、薬ができるまでの過程の説明、生物実験の倫理面でのお話など多岐にわたる説明をしていただきました。粉末X線回折、電子顕微鏡、PCR機器、HPLCなど最先端の実験機器は普段見ることのできないものなので、じっくりと見学しました。



②調剤体験（軟膏調剤体験・粉末調剤体験）

調剤体験では、軟膏調剤体験と粉末調剤体験の2班に分かれて行いました。軟膏調剤体験では、2つの軟膏を乳鉢と乳棒で混ぜ合わせる体験を行いました。粉末調剤体験では、粉末薬品の中から自分の好きな薬品を選び、調合し、1つずつ機械で梱包する体験をしました。



③高機能シミュレーター実習

高機能シミュレーター実習では、高額なシミュレーター（人型のシミュレーター）に聴診器を当て脈を取ったり、呼吸を確認したり、実際の人間内部を忠実に再現された音を聞き取りました。また、心臓が止まった時も再現でき、心肺蘇生の実習も行いました。

